



「おいしいお茶を」 千 宗左……2

第1回 2月3日(水)放送／2月10日(水)再放送
席中での立ち居振る舞い……6
席入りと退席……7
席入り……7 退席……9
干菓子をいただく……10
春の干菓子……10
干菓子のいただき方 四方盆の場合……11
丸盆の場合……13
主菓子をいただく……14
春の主菓子……14
食籠の扱い……15 縁高の扱い……16

第2回 2月10日(水)放送／2月17日(水)再放送

薄茶をいただく……18

薄茶のいただき方 替茶碗を使うとき……19
点前の道具 茶碗……24／茶器……26／茶杓……27
両器(茶器、茶杓)の拝見のしかた……28

第3回 2月17日(水)放送／2月24日(水)再放送

濃茶をいただく……34

濃茶のいただき方……35
点前の道具 出服紗……41／茶入・仕服……42
三器(茶入、茶杓、仕服)の拝見のしかた……42

第4回 2月24日(水)放送／3月3日(水)再放送

懐石の楽しみ……46

懐石の流れ……52

第5回 3月3日(水)放送／3月10日(水)再放送

茶の湯の季節感——桃の節句を迎えて——……62

桃の節句の茶会……62

ひなにちなんだ茶碗……64 ひなの菓子……65 ひな用道具……66
桃の節句の茶会に招かれて……68
さまざま茶会……72

「もてなしの文化」 熊倉功夫……80

第6回 3月10日(水)放送／3月17日(水)再放送

茶席を訪ねる……84

文・中村昌生
表千家の茶室 不審菴／残月亭／祖堂……84
茶室めぐり 瀧看席／閑隠席／枳床席／蓑庵／霞床席……87

第7回 3月17日(水)放送／3月24日(水)再放送

第8回 3月24日(水)放送／3月31日(水)再放送

炉 正午の茶事 前編・後編……92

炉 正午の茶事とは……92
寄付／露地／初座の席入り／初炭／懐石／菓子／中立／濃茶／後炭／薄茶／退席
炉 正午の茶事 主に用いられた道具



【ゲスト】
中村昌生(なかむら・まさお)
1927年、愛知県生まれ。多年にわたり茶室・数寄屋の研究と創作を通じ、和風建築の伝統を追求。現在、京都工芸繊維大学名誉教授、福井工業大学名誉教授。著書に『茶室の研究』(河原書店)、『茶匠と建築』(鹿島出版)、『数寄屋と五十年』(淡交社)など多数。



【ゲスト】
熊倉功夫(くまくら・いさお)
1943年、東京生まれ。筑波大学教授、国立民族学博物館教授を経て、現在、林原美術館館長。茶道史を中心に日本文化を広くとらえ、料理文化史、柳宗悦なども研究。著書に『寛永文化の研究』(吉川弘文館)、『茶の湯の歴史』(朝日新聞社)、『近代数寄者の茶の湯』(河原書店)など多数。



【講師】
貫名義隆(ぬきな・よしたか)
表千家 家元教授



【進行役】
吉田 浩(よしだ・ひろし)
1998年入局。
NHK大阪放送局アナウンサー。
ニュース・中継・リポート・ステージ司会などを担当。

●放送時間・番組へのお問い合わせ
放送日時・再放送など番組に関するお問い合わせは、下記NHK視聴者コールセンターへお問い合わせください。
電話 0570-066-066(ナビダイヤル)
マイラインやIP 電話をご利用の場合には、044-871-8100
放送日時・再放送など番組に関する情報は、NHKのウェブサイト「NHK オンライン」でも見ることができます。
<http://www.nhk.or.jp/syumiuyuuu/>

●教育テレビ●
2010年2月～3月
放送 毎週水曜日 午後10:00～10:25
再放送 翌週水曜日 午後 0:00～ 0:25
●午後0:00から0:25は、ワンセグ独自サービスでは別番組を放送します。
●特別番組やスポーツ番組などで、放送を変更、休止することがあります。
●テキストと番組では、一部内容が異なることがあります。
●総合テレビ毎週水曜の午前10:05から10:55まで、「趣味悠々選」として、ご好評いただいたシリーズを2回分連続放送いたします。なお、「趣味悠々選」は、特別番組などで放送を中止することがあります。